



TITLE:

インド政府から図書寄贈さる

AUTHOR(S):

CITATION:

インド政府から図書寄贈さる. 静脩 1967, 4(1): 5-5

ISSUE DATE:

1967-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/36398>

RIGHT:

資料紹介

○ マイクロ・フィルム版「毎日新聞」

このほど、図書館に毎日新聞のマイクロ・フィルム版が購入備え付けられた。同紙が明治5年2月21日、東京日々新聞として創刊して以来、昭和18年大阪毎日新聞との統合を経て、昭和41年末にいたる32,000余日の全紙面をマイクロ・フィルム（ポジ）化したもので、リール数にして734巻の多きに達する。本館は、これにより、明治・大正・昭和3代にかけての、政治・経済・文化・風俗等、社会全般に関する貴重な資料をコレクションの中に加えたことになる。

なお、これの利用と保管の具体的方法については目下検討中で、決定次第お知らせする筈である。

○ インド政府から図書寄贈さる

3月28日、総長室においてバドル・ウド・ディン・タイアブジインド大使夫妻及び秘書官等出席のもとに、奥田総長に図書67冊が贈呈された。インド政府からはこれまでも百数十冊の図書が寄贈されているが、今回贈られた図書の中にはネール著、「インドの発見」、それにタゴール、ガンジー等の著書も含まれ一般書から学術、研究書にわたっている。

○ 教 官 文 庫

本館には、昭和16年以来、全学の教官から、その著作物（編書、訳書、監修書を含む）の寄贈をうけて「教官文庫」が設置されている。本文庫のうち新着書を開架室に排架して広く利用に供してきたが、現在では本文庫の全冊数も600冊以上に達しており、今後とも、教官各位の御協力を得て、この文庫が一層充実され、もって本学教官の業績を網羅した一大金字塔たらしめることが期待されている。

今後、教官文庫の新着書を順次掲載する予定であるが、ここには、今年4月以来寄贈をうけた著書を御紹介しよう。

- 「工業分析化学概説3」 舟阪 渡著（工学部教授）広川書店 昭42刊 602p.
- 「天人の譜」 長広敏雄著（人文科学研究所教授）淡交社 昭42刊 188p.
- 「海事経済史研究」 堀江保蔵編（名誉教授）海文堂出版 昭42刊 261p.
- 「生活環境の衛生学」 庄司 光著（工学部教授）柴田書店 昭42刊 274p.
- Honjyo, Eijiro(名誉教授): The Social and economic history of Japan. N. Y., Russell and Russell Inc. 1965, 410P.
- Honjyo, Eijiro : Economic theory and history of Japan in the Tokugawa period. N. Y., Russell and Russell Inc. 1965, 350P.



原子炉実験所図書室

原子炉実験所は昭和38年4月1日、大阪府泉南郡熊取町に国立大学附置共同利用研

究施設の一つとして設置された。昭和31年11月原子力委員会において、大学における基礎研究および教育のための原子炉を関西方面に設置することが決定されたが、その設置場所の選定について幾多の迂余曲折があつて数年を費したのである。本研究所図書室は研究棟の3階にあり、南には葛城連峰、北には大阪湾を望み、遠く六甲の夜景